

## 引用文献

- 伊藤建夫, 2007. 近畿地方では比較的採集例の少ないオオキバハネカクシ類について. *ねじればね*, 119, 21.
- 今坂正一, 伊藤建夫, 2006. 九州初記録のハネカクシ7種. *月刊むし*, (425), 33-34.
- Nakane, T. and Sawada, K., 1956. A revision of the subfamily Oxyporinae in Japan (Coleoptera, Staphylinidae). *The Scientific Reports of the Saikyo University*, (A)2, 116-126.
- 日本甲虫学会, 2007. 和佐又山産甲虫目録. *地域甲虫自然史*, 3, 1-117.
- 野村周平, 2010. FIT かけある記 - その2: 高さへの挑戦. *月刊むし*, (475), 22-31.
- Sharp, D., 1889. The Staphylinidae of Japan. *The Annals and Magazine of Natural History*, (6)3, 406-419.
- 渡辺 崇, 2006. 群馬県のハネカクシ. *乱舞*, 16, 153-226.
- 吉田正隆, 黒田祐次, 田中光治, 櫻木大介, 2008. 美馬市木屋平地域の甲虫. *阿波学会紀要*, (54), 65-75.

(埼玉県川越市 亀澤 洋)

## 【短報】沖縄島と台湾におけるイシガキチビキマワリモドキの記録

イシガキチビキマワリモドキ *Tetragonomenes japonicus* Masumoto, 1985 は, 石垣島産の標本をもとに記載されたゴミムシダマシであるが, これまで石垣島以外からの記録はないものと思われる.

筆者らは, 沖縄島と台湾で得られた標本を検査することができたので, 記録しておきたい.

1♂, "Ryukyus, Japan / 4 - VII. 1998 / Sakakibara leg. // 東村 / Okinawa Is. / Okinawa Pref."

1♀, "Kenting (Form.) / 15. VIII. 1976 / H. SAKAINO"

標本は, いずれも国立科学博物館保管. 文末ながら, 貴重な標本を恵与していただいた平井剛夫, 高橋敬一, 境野広行の諸氏に感謝したい.

## 引用文献

- Masumoto, H., 1985. *The Entomological Review of Japan*, 40(1), 23, figs. 6-7.

(三重県津市 秋田勝己)  
(東京都豊島区 益本仁雄)

## 【短報】フジツヤムネハネカクシを三ツ峠山で採集

フジツヤムネハネカクシ *Quedius (Microsaurus) sugai* S. Uéno and Y. Watanabe, 1966 は, 富士山の溶岩洞から知られる大型の地下性ハネカクシである. 原記載以降の記録としては, ♀ 1 個体が本種の極端な変異と見なされうるとして報告されているにすぎない (Uéno & Watanabe 1970). 筆者は以下のように採集しているので報告する.



図1. フジツヤムネハネカクシ♂ (三ツ峠山産).

1♂, 山梨県南都留郡河口湖町三ツ峠山金ヶ窪沢付近 (標高1300m), 16. X. 1999, 筆者保管.

岩盤が露頭した沢の崖下の石を起こして採集した. 本種が洞窟外から得られたのはじめてである. 採集地点は, 原記載地から東北東に 14km ほど離れている.

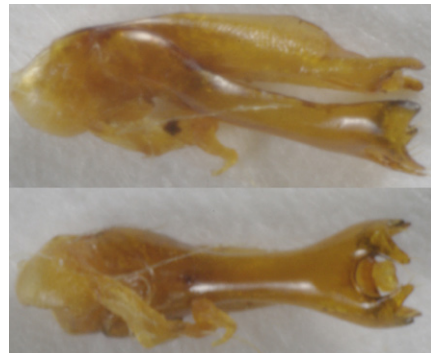


図2. ♂交尾器 (上: 左側面 下: 腹面).

## 引用文献

- Uéno, S. and Watanabe, Y., 1966. The subterranean staphylinid beetles of the genus *Quedius* from Japan. *Bulletin of the National Science Museum*, 9, 321-337.
- Uéno, S. and Watanabe, Y., 1970. More cave species of the genus *Quedius* (Coleoptera, Staphylinidae) from southwest Japan. *Bulletin of the National Science Museum*, 13, 9-20.

(埼玉県川越市 亀澤 洋)